

福音の園だより

平成十八年度「高齢者雇用優良事業所 協会会長賞」受賞
介護保険事業者指定 一一七〇四〇一三三二一

350・0016 埼玉県川越市木野目一八七八番地一

特定非営利活動法人 福音の園・埼玉 事務局

☎ 049・230・1111

FAX 049・230・1112

ご家族の声

たくさんの優しさに囲まれた姉

三人姉妹の長女だった姉は読書好きで、口数の多い方ではありませんでしたが、一本筋の通ったしつかりした人でした。気の強い一面もありました。私たちが嫁ぐときには両親から、姉を見習って良い家庭を築くようにと言われたものです。

その姉も、今は私たちが会いに行ってもベッドの上、また車イスの上で、この人たちは誰だったかしらといつも困った顔で考えている様子です。

その日によってオウム返しに言葉が返ってくることもありますが、何を思っているのでしょうか。それでも、いつも明るくきれいなお部屋の心地よさや、天気の良い日の屋上でのお食事、ホームの方々のお声掛け、そして何よりも毎日見舞って下さる義兄の優しさは、きつと姉の心に響いていることと思います。

お世話になります。ホームの方々には何から何までお世話になりまして本当にありがとうございます。深く感謝いたしております。

(F・K)

新年度を迎えて

ピンからキリまであり、「1」注意!

グループホーム福音の園・川越 ホーム長 杉澤 卓巳

Q グループホームを探すにはどうしたらいいですか。

A. 介護施設と同様に、いやそれ以上にグループホームはピンからキリまであるので、「1」注意下さい。

良心的なものから、金儲け第一主義でケアへの関心が低い劣悪なグループホームまであります。

まずは、担当のケアマネジャーに聞いてみて下さい。市区町村の担当窓口にお問い合わせたり、全国のグループホームについて把握している団体やネットワークを活用するといった方法もあります。

とにかく、実際に訪問してみ、前述の「介護施設のチェックポイント」をもとに、自分の目で確かめるといいでしょう。建物の豪華さよりも、職員の方がお年寄りに優しく、ゆったりと接しているか、また見学者にも礼儀正しく接しているか、などがポイントです。』(203頁)

(『図解 介護保険のすべて 第二版』東洋経済新報社発行)

四年前、NPO法人を立ち上げて間もない福音の園・埼玉から、管理者(ホーム長)就任要請を受け、快諾後に数冊買い求めた一冊が前述書籍。日本にグループホームを翻訳紹介した山井和則氏執筆本であったことが購入動機。十三年の老人福祉実務経験があってもグループホームは未知な世界。それだけに「グループホームはピンからキリまであるのでご注意下さい」が強烈な印象だった。

開園三年目を迎えて「ピンからキリまである」グループホームの実情がハッキリ見えてきた。ケアへの関心が乏しく「グループホームごっこ」

しているとしか思えない同業他社を見聞きする。新年度を迎えて原点回帰。前述書籍の「介護施設(見学)チェックポイント」から再点検したい。

①施設の理念―介護に対する基本的な考え方や重視している点。②建物の新旧―新しければ設備は広くてきれいですが、介護の質とは別問題。③周囲の環境―住んでいた地域に近く、本人がなじんだ生活環境と大きく変わらないことがベスト。④施設長―介護に対する志や情熱、入居者や職員の状況を把握しているか、など。⑩介護職員の接し方―お年寄りや訪問者への言葉使い、態度、マナー、服装など、基本的な対応はどうか。⑫入居者の様子―表情、寝巻きが私服か、車イスで起きているか寝たままの人が多いか。』

確かな援助技術に基づいた「優しさ」と、福音に基づいた「希望」をお届けできるように、スタッフ一同で「心に触れる優しい支援の実践」「希望への支援の実践」に専心してまいります。

スタッフ紹介

共にいる生活者として

今年の一月から介護ヘルパーとして福音の園で働かせて頂いて、早四ヶ月が経ちました。介護者としての経験が全くない私は、毎日教わる事が沢山あります。経験豊かな先輩方からはもちろん、人生の大先輩である利用者様から気付けられる事が数多くあります。それらを大切に、介護者というお世話をする人という一方的な視点ではなく、人生の大先輩方と共にいる生活者として、一日一日を大切に輝かせていける人間でありたいと望んでいます。

御礼

菅 蒲(菅蒲湯用) 菅沼寿会様(川越市菅沼)

(二階介護職K・N)